

1. 事業説明シート

(区分) **国補** 県単

事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)]	事業箇所	甲州市塩山三日市場	地区名	(主) 塩山勝沼線(三日市場工区)	事業主体	山梨県
-----	------------------------	------	-----------	-----	-------------------	------	-----

(1) 事業の概要

①課題・背景

主要地方道塩山勝沼線は、甲州市塩山小屋敷を起点とし、甲州市勝沼町勝沼を終点とする主要な幹線道路である。  
 当該箇所は交通量が多く、通学路に指定されていることから、防災対策として無電柱化を行うことにより震災時の安全を確保するものである。  
 また、本事業は道路改良事業と一体施工することでコスト縮減・工期短縮が図られることから無電柱化工事を行う必要がある。

②整備目標・効果

- 主要目標 ○都市災害防止  
 緊急輸送道路の指定 指定なし  
 自動車交通量 5,191台/12h(H27セカ) > 3,428台/12h以上 (平日) ※  
 他事業との連携 一体施工の有無 あり ※ ※評価基準値
- 副次目標 ○歩行者等の安全性の確保  
 歩行者・自転車交通量 60人台/12h(H27セカ) < 93人台/12h以上 (平日) ※  
 自動車交通量 5,191台/12h(H27セカ) > 3,428台/12h以上 (平日) ※  
 小学校からの距離 0.9km < 概ね1km以内 ※  
 現況の歩道幅員 現況歩道無し0m < 1.4m未満 ※ ※評価基準値
- 副次効果 ○ライフラインの強化 (電線、通信回線)  
 ○他事業との一体施工

(2) 整備内容

- ①整備内容 電線共同溝 L=440m (両側 L=880m)  
 ②着手年度 令和4年度 ③完成見込年度 令和13年度  
 ④総事業費 約400百万円 (国費242百万円(6.05/10)県費158百万円(3.95/10)) (事業費)  
 ⑤年度別の整備内容 (事業費)  
 令和4~5年度 詳細設計 20 百万円  
 令和6~8年度 補償 30 百万円  
 令和9~13年度 電線共同溝整備、補償 350 百万円  
 ※記載内容は見込みであり、確定したものではありません。  
 ⑥既整備内容・期間・事業費  
 街路整備 (電線共同溝含む) L=795m W=6.0(17.0)m H10~H30 5,719百万円

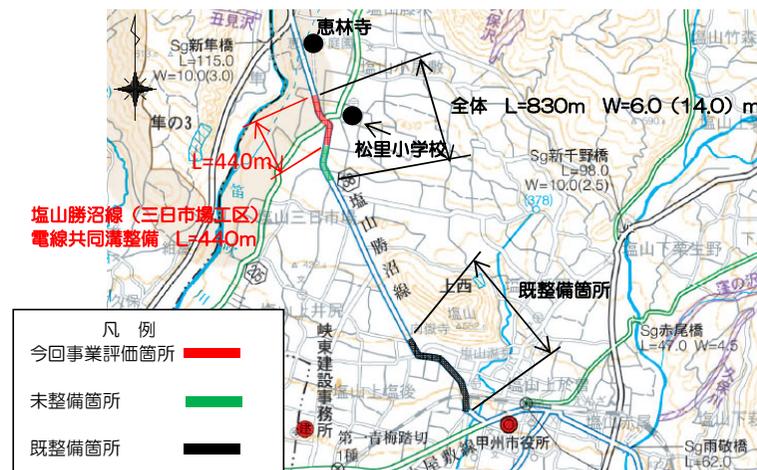
(3) 事業の妥当性評価

- ①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か)  妥当  妥当でない  
 ・一般通行の用に供する県道であり、極めて公共性が高い
- ②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか)  妥当  妥当でない  
 ・県道の電線共同溝事業であり、道路法第15条により県が行うべき事業である。
- ③経済妥当性  妥当  妥当でない  
 電線共同溝事業であり費用便益比の算出規定が無いため不算出。
- ④事業実施・規模の妥当性  妥当  妥当でない  
 第7期無電柱化推進計画に位置づけられた未整備区間を整備するため、現地の状況に即した事業規模である。
- ⑤整備手法の有効性  妥当  妥当でない  
 現道拡幅事業と連動し、周辺への影響が小さく経済性に優れ、早期に工事完成が期待できる最も妥当な計画である。
- ⑥環境負荷等への配慮  妥当  妥当でない  
 電線類地中化による環境への負荷はない。
- ⑦事業計画の熟度  妥当  妥当でない  
 電線管理者との施工に関する事前確認済みであり、地元からも早期解消に向けた対策を求められている。

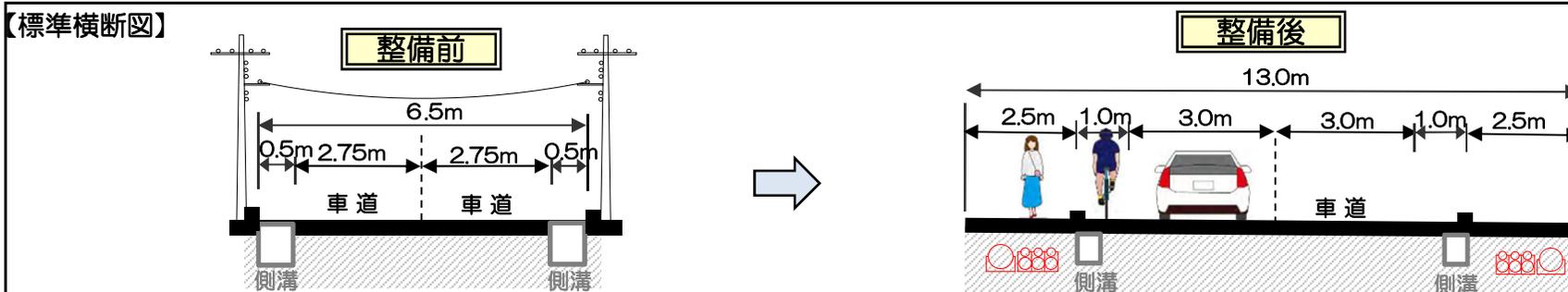
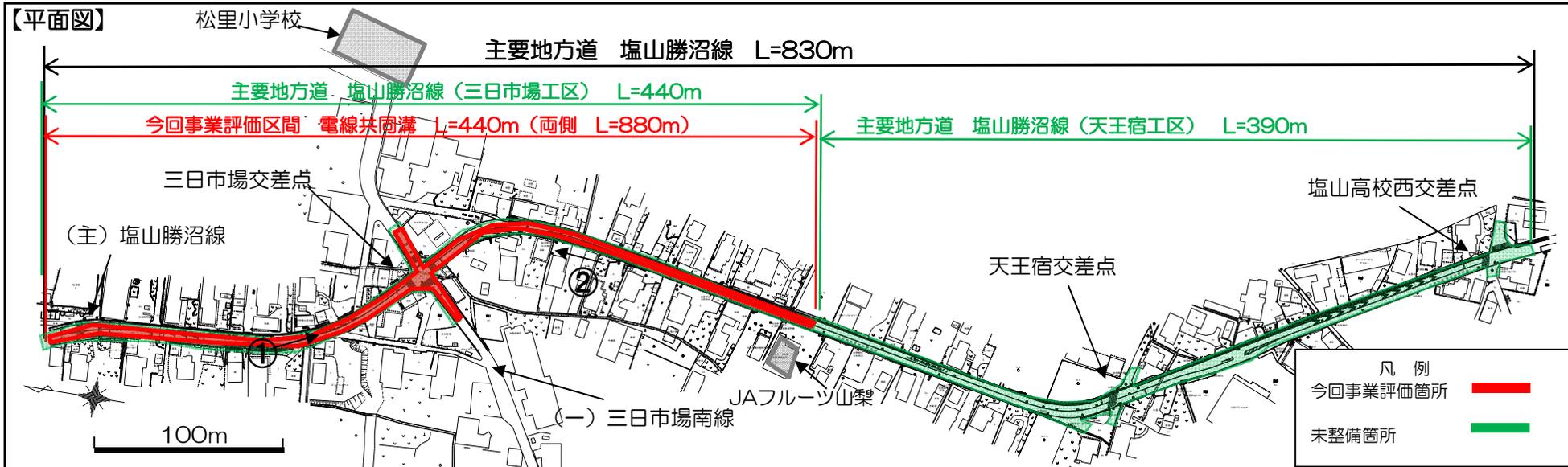
総合評価

[貢献度ランク: b]

(4) 事業位置図等



## 2. 添付資料シート



【写真①】 路肩に電柱があり歩行者が危険な状況



【写真②】 災害時に倒壊する恐れのある電柱や電線類

